

2022/1～2022/3 にっしん景況レポート

2022/4

Vol.
24



日新信用金庫では、当金庫営業エリア内で事業を営む経営者の皆様からご協力をいただき、2022年1～3月の景況の現状と2022年4～6月の見通しを調査する景況動向調査を実施しました。対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。

〈調査概要〉

1. 調査対象期間 : 2022年1～3月の実績(3月については予想)
2022年4～6月の見通し
2. 調査方法 : 営業店調査員による面接聴き取り
3. 調査対象先 : 当金庫営業エリア内の361社
4. 分析方法 : D.I.という指標を用いた分析。
D.I.とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、各質問項目について、「増加(良い、上昇)」とプラスの回答をした企業の割合(%)から、「減少(悪い、下降)」とマイナスの回答をした企業の割合(%)を差引いた指標で、構成比の差が判断D.I.となります。
各回答がプラス、マイナスどちらの方向に向かっているか、上向きの力が強いのか、下向きの力が強いのかを示す指標となります。
5. 期間について : 今期 = 2022年1～3月
前期 = 2021年10～12月
前年同期 = 2021年1～3月
来期 = 2022年4～6月
6. 業種別、地区別回答数

	地区合計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	152	49	22	17	25	19	20
三木地区	55	17	11	6	8	9	4
神戸地区	154	24	24	17	40	26	23
業種合計	361	90	57	40	73	54	47

●今期の景況

今期(2022年1月～3月)は景気判断の目安となる全業種における業況判断D.I.が▲26.9となり、前期(2021年10月～12月)に比べ18.9ポイント低下した。売上額判断D.I.は▲24.4となり、前期と比べて36.3ポイント低下した。収益判断D.I.は▲29.6となり、前期と比べて30.7ポイント低下した。

国内では、年明け頃よりオミクロン株の感染が全国的に猛威を振った。また、海外ではロシアによるウクライナへの侵攻があり、原油を中心とした資源価格が高騰し仕入価格の上昇要因となっている。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲34.1となり、前期実績より1.4ポイント悪化している。

●来期の見通し

来期(2022年4月～6月)の予想業況判断D.I.は▲18.8と今期実績から改善する見通しとなった。まん延防止等重点措置が3月に全面解除された。3回目のワクチン接種の進展により、新型コロナウイルス感染がこのまま収束すれば、国内旅行等の個人消費が回復し経済活動の改善が見込まれる。

〈「御社の業況」回答数〉

	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	合計
回答数	11	46	150	115	39	361
回答割合	3.0%	12.7%	41.6%	31.9%	10.8%	100%

$$\text{業況判断D.I.} = 15.789\% - 42.659\% \approx -26.9$$

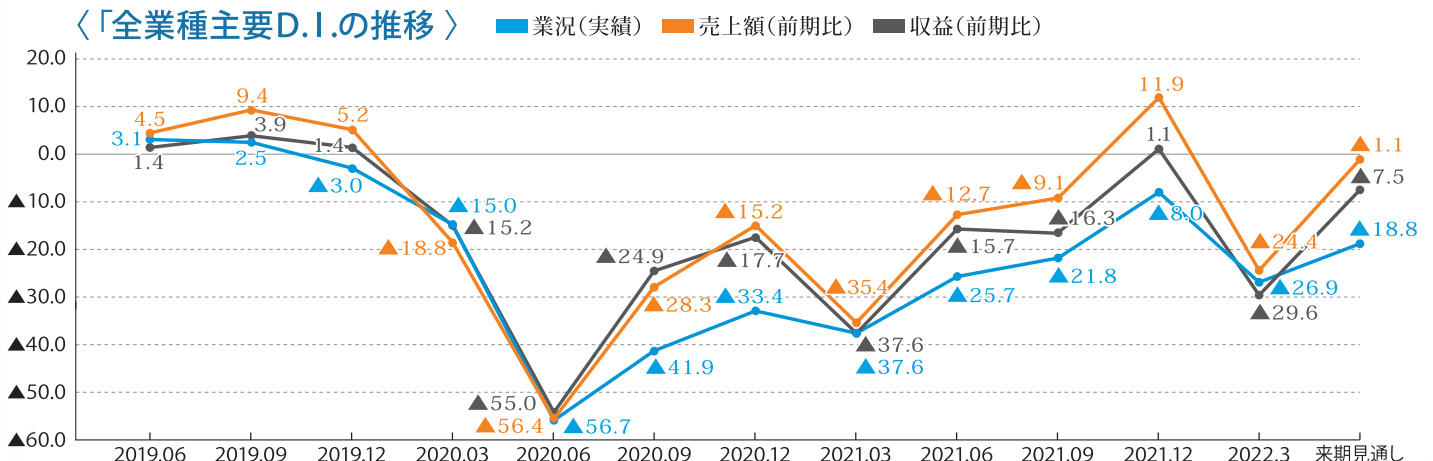
〈2022年1～3月地区別業況判断D.I.〉

	全業種	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	▲27.6	▲30.6	▲40.9	▲52.9	▲40.0	▲15.8	20.0
三木地区	▲14.5	17.6	▲18.2	▲83.3	▲25.0	0.0	▲50.0
神戸地区	▲30.5	▲25.0	▲20.8	▲52.9	▲47.5	▲26.9	▲4.3
全地区	▲26.9	▲20.0	▲28.1	▲57.5	▲42.5	▲18.5	2.1

〈全業種総合主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲8.0	▲26.9	▲18.8	販売価格(前期比)	17.7	12.7	16.1
売上額(前期比)	11.9	▲24.4	▲1.1	仕入価格(前期比)	54.3	60.9	57.6
売上額(前年同期比)	3.3	▲7.5	—	資金繰り(楽-苦)	1.7	▲2.8	▲6.1
収益(前期比)	1.1	▲29.6	▲7.5	人手不足(過剰-不足)	▲32.7	▲34.1	▲33.5
収益(前年同期比)	▲1.9	▲19.7	—				

〈「全業種主要D.I.の推移」〉



● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲20.0となり、前期実績と比して15.6ポイント低下した。

売上額判断D.I.は▲22.2、収益判断D.I.は▲26.7となり、前期実績と比してそれぞれ31.1ポイント、23.4ポイント低下した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲3.3、収益判断D.I.の前年同期比は▲15.6となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲36.7となり、前期実績から1.1ポイント悪化しており、依然として人手不足感が強い状況となっている。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲18.9と今期実績から改善する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は▲5.6、予想収益判断D.I.は▲10.0となり、今期実績から売上額および収益は改善する見通しとなっている。

〈 製造業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 4.4	▲ 20.0	▲ 18.9	販売価格(前期比)	13.3	10.0	18.9
売上額(前期比)	8.9	▲ 22.2	▲ 5.6	仕入価格(前期比)	71.1	77.8	62.2
売上額(前年同期比)	5.6	▲ 3.3	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 5.6	▲ 1.1	▲ 3.3
収益(前期比)	▲ 3.3	▲ 26.7	▲ 10.0	人手不足(過剰-不足)	▲ 35.6	▲ 36.7	▲ 33.3
収益(前年同期比)	▲ 1.1	▲ 15.6	—				

● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲28.1となり、前期実績と比して21.1ポイント低下した。

売上額判断D.I.は▲19.3、収益判断D.I.は▲28.1となり、前期実績と比してそれぞれ33.3ポイント、28.1ポイント低下した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲1.8、収益判断D.I.の前年同期比は▲24.6となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲19.3となり、前期実績から5.3ポイント悪化しており、依然として人手不足感が強い状況となっている。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲22.8と今期実績から改善する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は5.3、予想収益判断D.I.は▲3.5となり、今期実績から売上額および収益は改善する見通しとなっている。

〈 卸売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 7.0	▲ 28.1	▲ 22.8	販売価格(前期比)	29.8	17.5	26.3
売上額(前期比)	14.0	▲ 19.3	5.3	仕入価格(前期比)	49.1	43.9	56.1
売上額(前年同期比)	7.0	▲ 1.8	—	資金繰り(楽-苦)	10.5	▲ 5.3	▲ 8.8
収益(前期比)	0.0	▲ 28.1	▲ 3.5	人手不足(過剰-不足)	▲ 14.0	▲ 19.3	▲ 24.6
収益(前年同期比)	▲ 1.8	▲ 24.6	—				

● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲57.5となり、前期実績と比して47.5ポイント低下した。

売上額判断D.I.は▲50.0、収益判断D.I.は▲55.0となり、前期実績と比してそれぞれ77.5ポイント、72.5ポイント低下した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲15.0、収益判断D.I.の前年同期比は▲25.0となり、昨年の同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲15.0となり、前期実績から2.5ポイント改善したものの、依然として人手不足感が強い状況となっている。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲30.0と今期実績から改善する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は5.0、予想収益判断D.I.は2.5となり、今期実績から売上額および収益は改善する見通しとなっている。

〈小売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲10.0	▲57.5	▲30.0	販売価格(前期比)	22.5	22.5	40.0
売上額(前期比)	27.5	▲50.0	5.0	仕入価格(前期比)	40.0	57.5	47.5
売上額(前年同期比)	22.5	▲15.0	—	資金繰り(楽-苦)	2.5	▲7.5	▲15.0
収益(前期比)	17.5	▲55.0	2.5	人手不足(過剰-不足)	▲17.5	▲15.0	▲20.0
収益(前年同期比)	5.0	▲25.0	—				

● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲42.5となり、前期実績と比して20.6ポイント低下した。

売上額判断D.I.は▲43.8、収益判断D.I.は▲45.2となり、前期実績と比してそれぞれ58.9ポイント、54.8ポイント低下した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲9.6、収益判断D.I.の前年同期比は▲26.0となり、昨年の同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲39.7となり、前期実績よりも8.2ポイント改善したものの、依然として人手不足感が強い状況となっている。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲23.3と今期実績から改善する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は9.6、予想収益判断D.I.は2.7となり、今期実績から売上額および収益は改善する見通しとなっている。

〈サービス業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲21.9	▲42.5	▲23.3	販売価格(前期比)	5.5	2.7	6.8
売上額(前期比)	15.1	▲43.8	9.6	仕入価格(前期比)	35.6	46.6	50.7
売上額(前年同期比)	8.2	▲9.6	—	資金繰り(楽-苦)	▲15.1	▲17.8	▲17.8
収益(前期比)	9.6	▲45.2	2.7	人手不足(過剰-不足)	▲47.9	▲39.7	▲42.5
収益(前年同期比)	6.8	▲26.0	—				

○ 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲18.5となり、前期実績と比して7.4ポイント低下した。

売上額判断D.I.が▲14.8、収益判断D.I.が▲25.9となり、前期実績と比してそれぞれ22.2ポイント、20.3ポイント低下した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲16.7、収益判断D.I.の前年同期比は▲24.1となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲55.6となり、前期実績から3.7ポイント悪化しており、依然として人手不足感が強い状況となっている。

○ 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲22.2と今期実績から低下する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は▲24.1、予想収益判断D.I.は▲37.0となり、今期実績から売上額および収益は低下する見通しとなっている。

〈 建設業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲11.1	▲18.5	▲22.2	販売価格(前期比)	13.0	▲5.6	▲18.5
売上額(前期比)	7.4	▲14.8	▲24.1	仕入価格(前期比)	64.8	72.2	64.8
売上額(前年同期比)	▲11.1	▲16.7	—	資金繰り(楽-苦)	9.3	9.3	0.0
収益(前期比)	▲5.6	▲25.9	▲37.0	人手不足(過剰-不足)	▲51.9	▲55.6	▲46.3
収益(前年同期比)	▲16.7	▲24.1	—				

○ 今期の景況

今期の業況判断D.I.は2.1となり、前期実績と8.5ポイント低下した。

売上額判断D.I.は6.4、収益判断D.I.は4.3となり、前期実績と比してそれぞれ4.3ポイント、12.8ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲2.1、収益判断D.I.の前年同期比は▲2.1となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲29.8となり、前期実績から12.8ポイント悪化しており、依然として人手不足感が強い状況となっている。

○ 来期の見通し

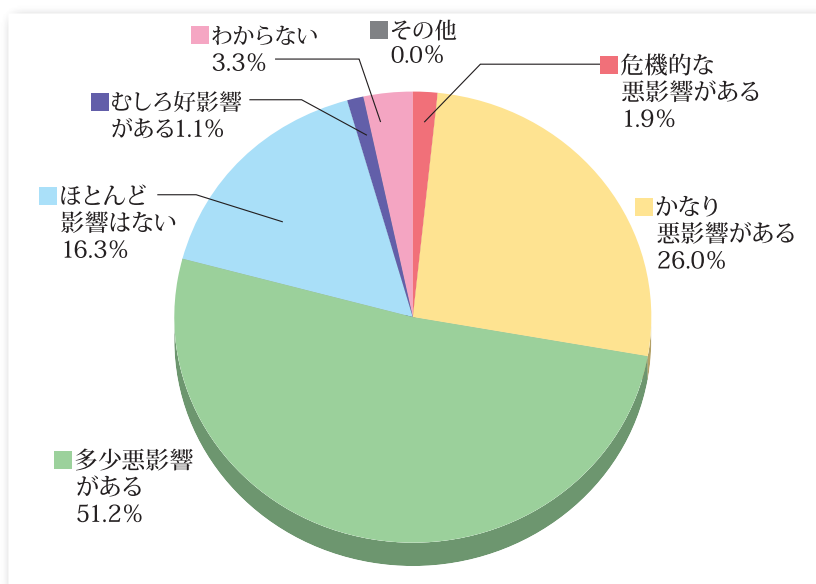
来期の予想業況判断D.I.は6.4と今期実績から改善する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は4.3、予想収益判断D.I.は2.1となり、今期実績から売上額および収益は低下する見通しとなっている。

〈 不動産業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	10.6	2.1	6.4	販売価格(前期比)	31.9	40.4	31.9
売上額(前期比)	2.1	6.4	4.3	仕入価格(前期比)	57.4	61.7	61.7
売上額(前年同期比)	▲12.8	▲2.1	—	資金繰り(楽-苦)	21.3	10.6	10.6
収益(前期比)	▲8.5	4.3	2.1	人手不足(過剰-不足)	▲17.0	▲29.8	▲27.7
収益(前年同期比)	▲6.4	▲2.1	—				

特別調査：「原材料・仕入価格の上昇による中小企業への影響について」

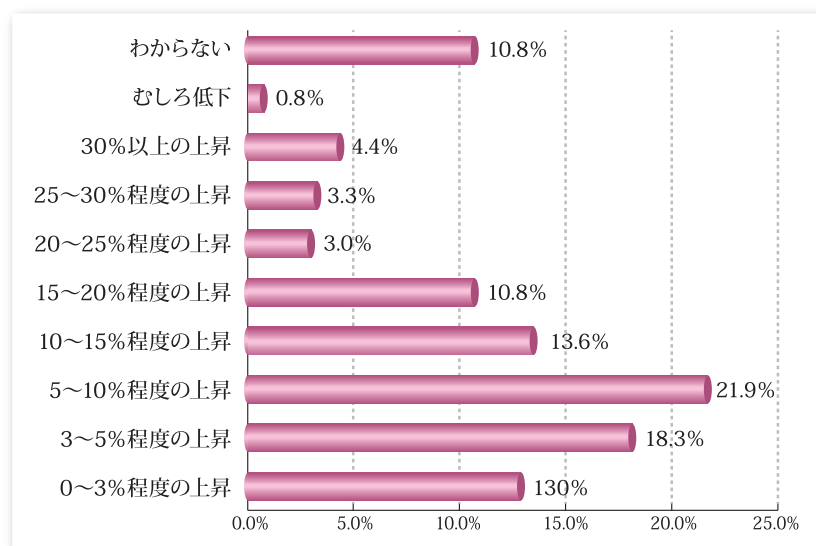
◎ ～最近の原材料・仕入価格の上昇により収益にどのような影響を受けていますか。～



最近の原材料・仕入価格の上昇により収益にどのような影響を受けていますかについては、「多少悪影響がある(51.2%)」が最も多く、次いで

「かなり悪影響がある(26.0%)」、「ほとんど影響はない(16.3%)」、「わからない(3.3%)」、「危機的な悪影響がある(1.9%)」、「むしろ好影響がある(1.1%)」、「その他(0.0%)」の順となった。

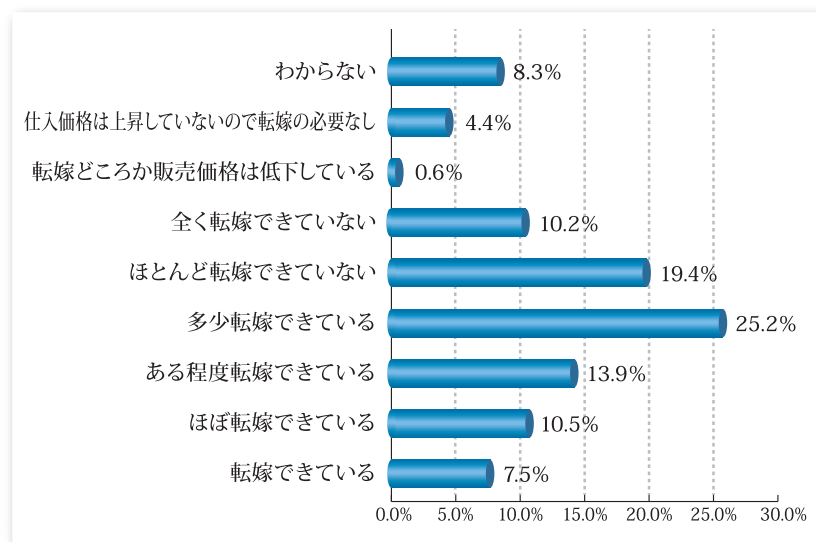
◎ ～原材料・仕入価格は、1年前と比較してどの程度変化しましたか。～



原材料・仕入価格は、1年前と比較してどの程度変化しましたかについては、「5～10%程度の上昇(21.9%)」が最も多く、次いで

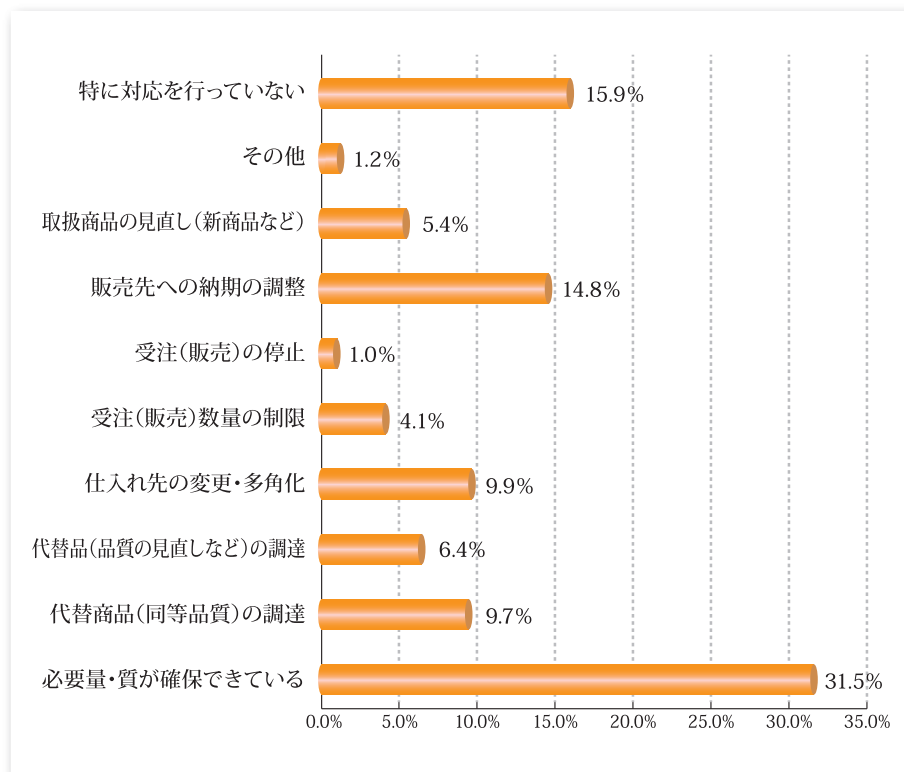
「3～5%程度の上昇(18.3%)」、「10～15%程度の上昇(13.6%)」、「0～3%程度の上昇(13.0%)」、「15～20%程度の上昇(10.8%)」、「わからない(10.8%)」、「30%以上の上昇(4.4%)」、「25～30%程度の上昇(3.3%)」、「20～25%程度の上昇(3.0%)」、「むしろ低下(0.8%)」の順となった。

◎ ～原材料・仕入価格の上昇のうち、どの程度を販売価格に転嫁できていますか。～



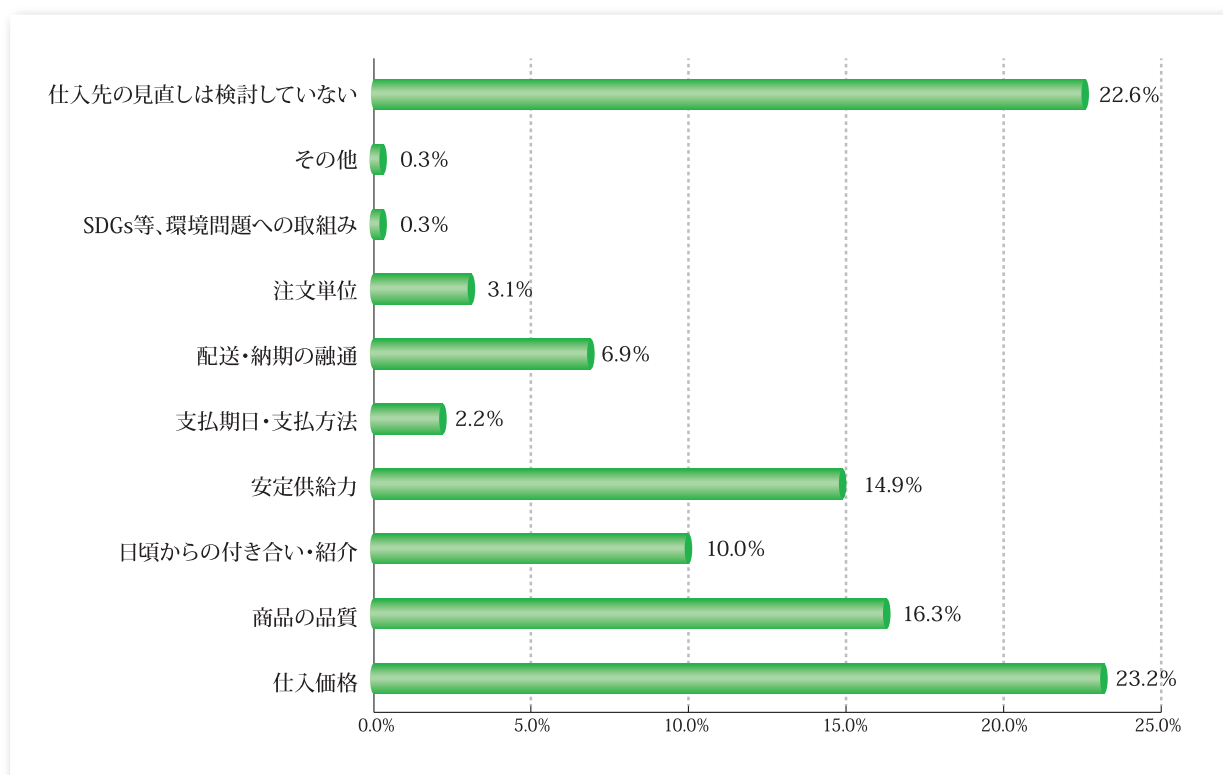
原材料・仕入価格の上昇のうち、どの程度を販売価格に転嫁できていますかについては、「多少転嫁できている(25.2%)」が最も多く、次いで「ほとんど転嫁できていない(19.4%)」、「ある程度転嫁できている(13.9%)」、「ほぼ転嫁できている(10.5%)」、「全く転嫁できていない(10.2%)」、「わからない(8.3%)」、「転嫁できている(7.5%)」、「仕入価格は上昇していないので転嫁の必要なし(4.4%)」、「転嫁どころか販売価格は低下している(0.6%)」の順となった。

● ～各種資材や製商品の量や質は確保できていますか。問題を抱えている方は現在行っている対策はありますか。



各種資材や製商品の量や質は確保できていますか。問題を抱えている方は現在行っている対策はありますかについては、「必要量・質が確保できている(31.5%)」が最も多く、次いで「特に対応をおこなっていない(15.9%)」、「販売先への納期の調整(14.8%)」、「仕入れ先の変更・多角化(9.9%)」、「代替品(同等品質)の調達(9.7%)」、「代替品(品質の見直しなど)の調達(6.4%)」、「取扱商品の見直し(新商品など)(5.4%)」、「受注(販売)数量の制限(4.1%)」、「その他(1.2%)」、「受注(販売)の停止(1.0%)」の順となった。

● ～仕入先の見直し等を検討するにあたって、重視する点はありますか。～



仕入先の見直し等を検討するにあたって、重視する点はありますかについては、「仕入価格(23.2%)」が最も多く、次いで「仕入先の見直しは検討していない(22.6%)」、「商品の品質(16.3%)」、「安定供給力(14.9%)」、「日頃からの付き合い・紹介(10.0%)」、「配送・納期の融通(6.9%)」、「注文単位(3.1%)」、「支払期日・支払方法(2.2%)」、「SDGs等、環境問題への取組み(0.3%)」、「その他(0.3%)」の順となった。

<にっしん>からのお知らせ

イベント関連

現在、予定しているイベントは下記のとおりですが、新型コロナウイルスの感染状況により中止又は延期させていただきます場合がございます。

また、募集状況により受付を終了している場合がございます。

●「土曜創業相談会」を実施します！

創業をお考えの方や、創業して間もない方の様々なお悩みに、兵庫県よろず支援拠点の専門スタッフが応じます。

- 開催日時：①令和4年5月14日(土)13:00～17:00
②令和4年6月11日(土)13:00～17:00
- 会場：明石商工会議所5階会議室
- 参加費：無料 ●定員：各日程4組(ご相談時間1組60分)

●「事業承継個別相談会」を実施します！

事業承継をお考えの方の様々なお悩みに、兵庫県よろず支援拠点の専門スタッフが応じます。詳しくはお取引店までお問合せください。

- 開催日時・会場：①令和4年5月16日(月)13:00～17:15 日新信用金庫 滝野支店
②令和4年6月20日(月)13:00～17:15 日新信用金庫 神戸支店
③令和4年7月19日(火)13:00～17:15 日新信用金庫 大久保支店
- 参加費：無料 ●定員：各日程3組(ご相談時間1組75分)

- 当金庫の情報発信ツールとしてLINE公式アカウントを発信しております。LINE公式アカウントでは当金庫からキャンペーン商品のご案内、地域貢献、地域イベントの紹介等を発信しますので、右記QRコードから「友だち」登録をお願いします。



<https://www.nisshin-shinkin.co.jp/>

QRコードは(株)デンソーウェアの登録商標です。




このたびは、第24回中小企業景気動向調査にご協力いただきまして誠にありがとうございました。

調査結果についてのご照会、またご不明点等ございましたら、下記フリーダイヤルまでお問合せください。

 **日新信用金庫**

〒673-0892 兵庫県明石市本町2丁目3番20号

フリーダイヤル イコー ニッシンバンク
 **0120-15-2489**

(受付時間)平日午前9時から午後5時まで